# ほなみ薬局 一陽来復通信

2024年1月号

No.87

## 2024年は甲辰

新しい年を迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年も私たちほなみ薬局は「ご縁のある皆様の元気で長生き」を目指して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

辰（龍）と言えば神秘的だったり力強いイメージがありますが皆さんはいかがですか？

中国で龍は古くから皇帝の象徴であり、崇拝されるものです。世界最古の書物「易経」では龍の一生を君主のあるべき姿になぞらえた「乾為天」という卦があります。

日本では八岐大蛇のように人々に害を成す存在だったり、龍神様と水を司る神と祀られるなどハイブリッドな存在で、もしかしたらこのようなところから日本の自由な文化って生まれて来たのかな…なんて思ってしまいます。

乾為天 ☰☰

## 辰（龍）と薬のエトセトラ

龍は空想上の存在ですが、その神秘性や力強さなどから古来よりその名前がつく生薬などがあります。

**竜骨**（りゅうこつ）
化石化した動物の骨で、主成分は炭酸カルシウム。鎮痙を抑えたり、皮ふを引き締める作用などがある。

**竜胆**（りゅうたん）
おなじみは「りんどう」と読むが「りゅうたん」と読む。竜胆瀉肝湯という漢方は排尿痛、陰部の痒みなどに用いられる。

**竜眼肉**（りゅうがんにく）
↑このようなライチに似た形の植物だが、種が大きくその見た目が「龍の目」に見えるため名付けられたとか。血を補い、不眠や疲労、めまいに用いられる。

**地竜**（じりゅう）
ミミズを乾燥させたもので、実は今でも良く使われる生薬。熱や痛みを取り去り、解毒効果があるという、とても役に立つものである。

## 甲辰はどんな年になる？

日本を代表する哲学者安岡正篤氏は「甲辰の意味するところは、ちょうど春になって、新芽が古い殻から頭を出すのであるが、まだ余寒が厳しくて、勢いよくその芽を伸ばすことができないと同じように旧体制の殻を破って、革新の歩を進めなければならぬのであるが、そこにはいろいろの抵抗や妨害があるために、その困難と闘う努力をしながら、慎重に伸びてゆかねばならぬということであります」（干支の活学より）と述べられています。

また、同じ甲辰の明治37年に勃発した日露戦争は悲戦苦闘、心あるものが一致して苦心惨憺、38年の乙巳年にその結実をうけるべく大努力をしたとも述べています。

このように、新しい道は拓かれているが、その道は易しいものではないので、準備と努力、上手くいっても油断しないことが大事な年になるのではないでしょうか？

何か暗くなるような感じですが、私は笑顔で元気にすごしていきます。

薬のこと、健康のことは笑顔で元気な私たちほなみ薬局に御相談下さい！

薬剤師 川上一止郎

## 一陽来復

中国最古の古典「易経」に書かれている言葉です。意味は「冬が終わり、春が来ること」悪いことや辛いことが続いても、耐えれば良いことが必ず訪れる。止まない雨は無い。明けない夜は無い。病気も同じです。人間には「自然治癒力」が備わっていて適切な養生をすることで回復する方向に向かうことが出来るのです。「一陽来復」は私のとても好きで大切にしている言葉です。

## 飛龍在天 利見大人

龍が天高く昇って絶頂の時ほど周りの全てを師とし、耳を傾けなければならない

「易経～乾為天～」


1970年開局
株式会社 ほなみ薬局
元気スタンプ・アークス RARA カード・PayPay・各種クレジットカード取扱店

健康相談からのおつきあい

ほなみ薬局本店
・処方せん受付・
〒034-0037
青森県十和田市穂並町10-3
Tel：0176-23-4546
Fax：0176-24-0434
8:30～19:00 定休日：日曜・祝日

ほなみメディカル
・ユニバース十和田東店内・
〒034-0012
青森県十和田市東一番町4－14
Tel：0176-25-4343
Fax：0176-25-4343
9:00～20:00 年中無休